

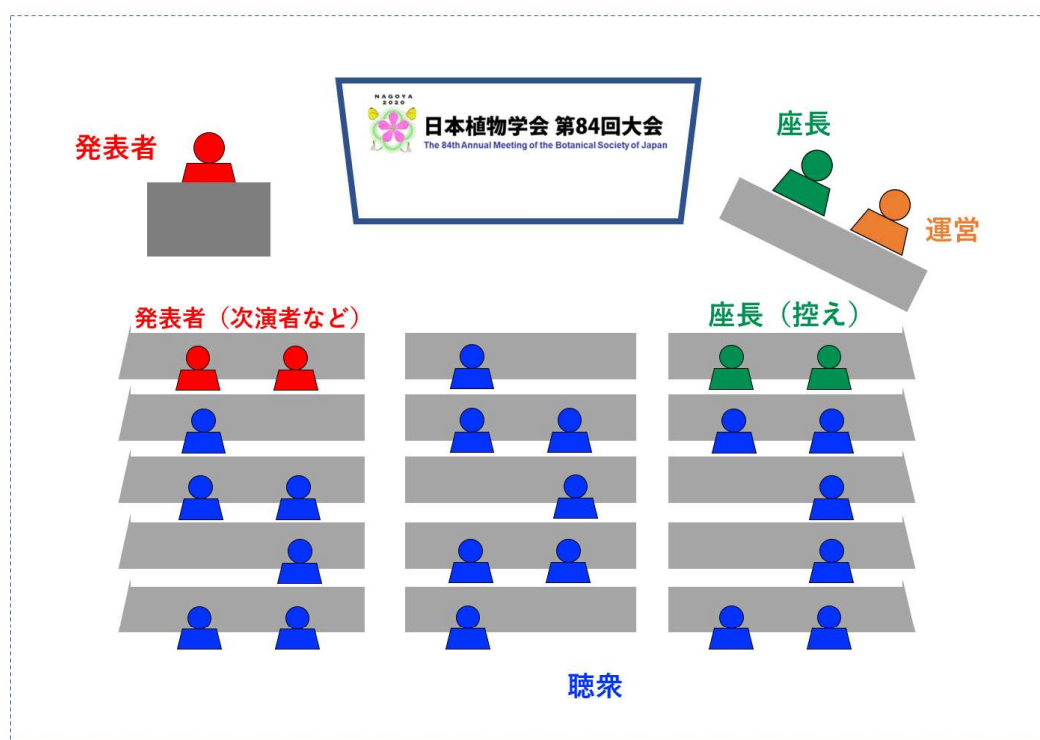
<Zoom ウェビナーによるオンライン発表>

オンライン 口頭発表・シンポジウム 発表方法概要 (5/27 更新)

1. Zoom ウェビナーについて

- ・今大会では、ポスター発表以外の全てのセッションを、Web セミナーツール「Zoom ウェビナー」を用いたオンライン形式で開催します。発表者は、自宅や所属先からインターネットを介して口頭発表することができます。現在 Zoom をご利用されていないかたも、簡単なインストールにより、無料でご利用いただけます。詳細は別途ご案内いたします。

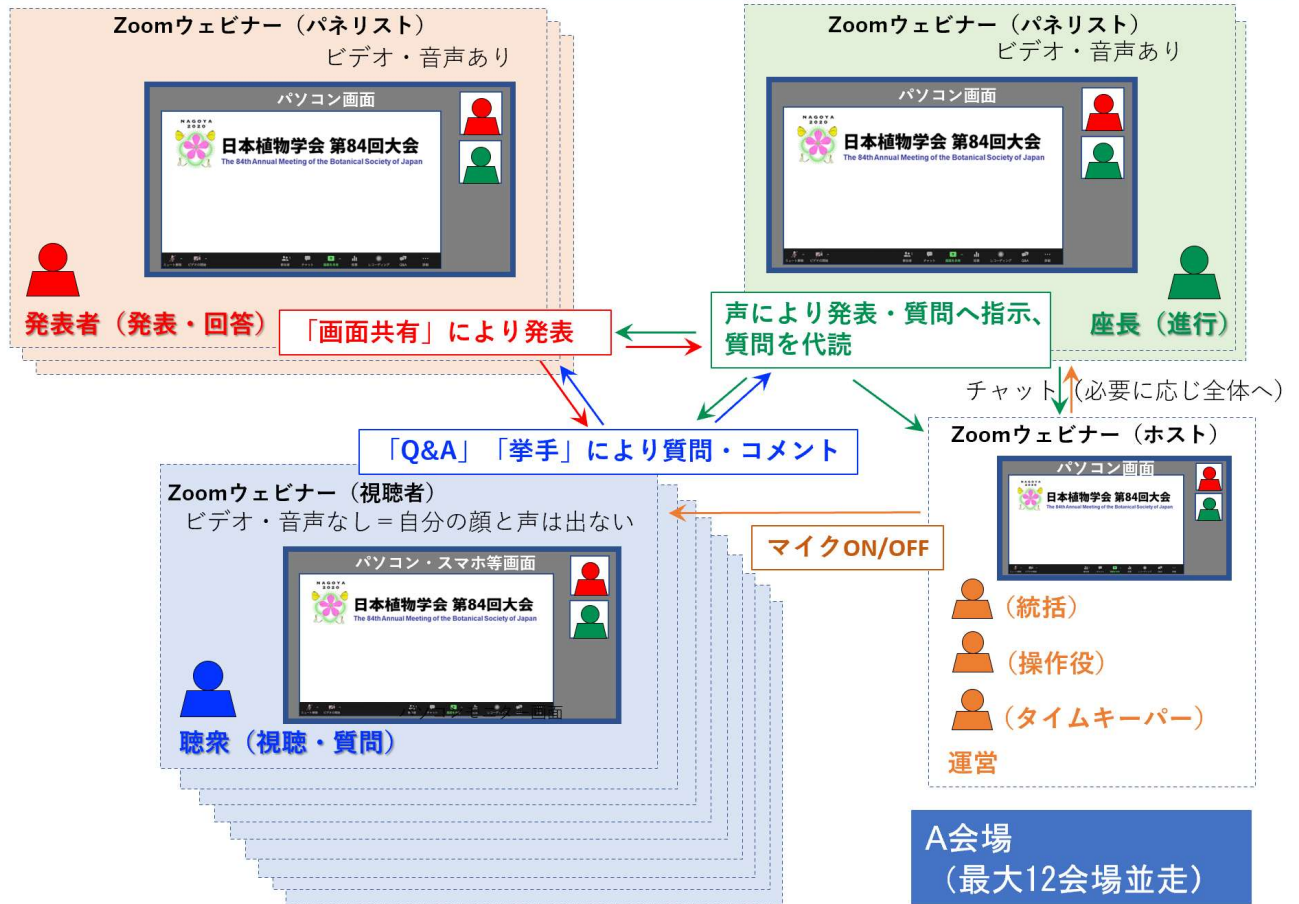
オンサイト大会での発表



本大会では

A会場
(最大12会場並走)

Zoomウェビナーを用いたオンライン大会での発表



・Zoom ウェビナーにおける役割は「パネリスト」、「視聴者」および「ホスト」の3つに区分されており、発表者と座長は「パネリスト」、聴衆は「視聴者」、大会運営は「ホスト」に位置づけられます。

2. Zoom ウェビナーによる発表について

・パネリストである発表者と座長は、統括(ホスト)から連絡される専用の URL から、該当のウェビナーに入ります。たとえば上図の A 会場には、発表者と座長用の入口 URL と、LINK-Biz に一覧のある視聴者用の入口 URL の、2 つの入口 URL があることとなります。視聴者用 URL 一覧についての詳細は、別紙の視聴方法概要をご覧ください。

・発表者(パネリスト)は、自分のパソコン画面(PowerPoint や Keynote などの発表用アプリ)とビデオ画像(顔の映像)および音声をウェビナー参加者と共有することができます。これにより、これまでの大会(オンサイト大会)と同様に口頭での発表を行うことができます。なお、ウェビナー

の聴衆(視聴者)は基本的に「聞く・見る」だけのモードで、座長に指名された時のみ声で発言することができます。

オンサイト大会では、発表会場内の座る位置によってスライドの見え方にどうしても差がでてしまいますが、オンライン大会では視聴者全員が個々のパソコンやスマホなどで鮮明に資料を見ることが可能となります。

・**発表者は、動画を共有することもできます。**ただし参加者のパソコンの性能やインターネット環境によっては動画がスムーズに視聴できないこともありうることに留意して下さい。

組み写真を準備するなどの対策も有効だと思われます。

・講演後の質疑応答に関して、視聴者からの質問やコメントは、別紙の「視聴方法概要」にもあります通り、Zoom ウェビナーの「Q & A」機能および「手を挙げる」(挙手)機能を用いて受け付けます。「Q & A」による質問へは、座長の代読に対する口頭での回答か、もしくはセッション終了後1時間までに発表者が可能な範囲で同じウェビナー中のQ & Aに投稿することで回答していただきます。質問者は匿名ではなく、所属と氏名が座長から呼び上げられます。挙手による質問へは、口頭で質疑応答していただきます。

これまでの年会では、時間の都合で質疑応答の件数が制限されてしまいましたが、zoom ビデオウェビナーの「Q & A」機能を用いることにより、**多くの視聴者からの質問やコメントを受け付けることが可能となります。**発表に対する視聴者の反応をこれまで以上に知る機会が得られると期待されます。**発表者にとって有益な情報ですので、大会後に「Q & A」を発表者が見ることができるようにする予定です。**

これに加えて、LINK-Biz のシステムにより、質問者を検索してダイレクトメッセージでプライベート(非公開)に会話もできます。個別の議論を続けたり、共同研究を展開したりするのにご利用ください。

3. Zoom ウェビナーで発表いただくためのパソコン・ネットワーク環境について

・発表者は、発表に適したインターネット環境(動画を連続して視聴/配信可能な安定したインターネット環境(有線/無線を問わず))、パソコン(あるいはモバイル端末)、マイクとビデオカメラ(端末内蔵でも可)が必要です。所属先やご自宅のネットワークをご利用ください。

・**安心して発表いただくために、Zoom ウェビナーを用いた接続テストを、8月以降にセッションごとに行います。**この機会を利用して Zoom ビデオウェビナーの操作や発表資料の共有の確認をし

てください。問題がある場合は、2 回目の接続テストも行う予定です。Zoom ウェビナーの操作方法や、セットアップ等に関する詳細については別途ご案内いたします。

- ・必要なシステム要件の詳細は以下 URL にもございます。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux> のシステム要件

4. 情報セキュリティについて

- ・**口頭発表・シンポジウムを含む全てのウェビナーへの参加者には「共有」された発表資料と音声を発表者に無断で録画・撮影・録音することを禁止しています。**しかし、技術的にそれらの行為を防ぐことができないことに留意して発表資料を作成してください。